

この景色
この安らぎ
ここも京都



海の京都

京都の日本海側。

誰もが知る京都とは、ちょっと、いや、だいぶ、違う。



News
VOL.14

海の京都 DMO
www.uminokyo.jp

ダイヤモンド・プリンセス入港 北部エリアへのオプションツアーの実施

9月13日（金）、ダイヤモンド・プリンセス号が京都舞鶴港に入港し、京都府北部地域をまわるオプションツアーを実施しました。今回のオプションツアーは、京都府及び海の京都DMOがプリンセスクルーズ社に提案した内容（海の京都エリアをまわる5つのツアー）が採用され、実現したものです。欧米豪のお客様を中心に多くの外国人の方に海の京都をお楽しみいただきました。特に丹後ちりめん工房（田勇機業株式会社）には、約80名のオーストラリアからのお客様にご参加いただき、丹後ちりめんの魅力を十分に伝えることができました。



海の京都からごあいさつ

海の京都DMOに参画して4年目の事業年度に入り、京丹後地域本部は、今年6月1日、通称名を「京丹後市観光協会」から「京丹後市観光公社」に変え、「観光は、本市のリーディング産業」との認識を新たにして、再スタートを切りました。組織体制を強化する一方、これまで観光協会が行ってきた事務事業を抜本的に見直し、宿泊客や観光消費額の増加につながる事業に重点的に取り組むとともに、域内経済循環を向上させることにより、地域の稼ぐ力を引き出し、豊かな地域づくりを推進していくこととしています。

本市やわが国の観光を取り巻く環境は、目まぐるしく変化し、今後も激しく変わろうとしています。国内の人口減少や少子化の進展、モノからコトへの観光ニーズの変化、一方で外国人観光客の増加や地方への周遊観光の増大など、時代の変化に的確に対応し、観光関連事業者の期待に応えられるような活動を展開していかなければなりません。

そこで今年度は、「WEBマーケティング事業」や「ヘルスツーリズム事業」などを重点事業に位置付けました。具体的には、訴求力の高いホームページ（国内・国外）の制作・改善、WEB広告やSNS配信、海外商談会への参加、セールスコールの実施などに取り組むこととしており、特に夕日ヶ浦地区（海の京都観光圏の滞在促進地区）へのさらなる誘客を目指した事業を展開しているところです。手探り状態の事業運営ではありますが、着実に成果を出していきたいと思っています。

さて、京丹後市は、いよいよ来年に迫った東京オリンピック・パラリンピックのホストタウン登録を受けており、また再来年の「ワールドマスターズゲームズ2021関西」では、カヌー（マラソン）の開催地となっています。関係機関・団体、他地域本部等との連携を強化して、宿泊施設における多言語対応などの受け入れ環境の整備、インバウンド向けコンテンツ開発や効果的なプロモーションなどを積極的に進め、この好機を確実に生かして、海の京都エリアへの訪日外国人旅行者の増加につなげていきたいと考えています。

『海の京都』を皆さまとともに盛り上げていきたいと考えていますので、今後ともどうぞよろしく願いいたします。



一般社団法人 京都府北部地域
連携都市圏振興社
京丹後地域本部長
（京丹後市観光公社理事長）
齊藤 修司

現地セールス 台湾インセンティブ商談会

海の京都DMOは、8月5日（月）～10日（土）の期間、台湾で現地セールスを実施しました。

8月6日（火）～8月7日（水）は、JNTO主催台湾インセンティブ商談会に参加し18社と商談を行うとともに、商談会以外にも現地の旅行会社を訪問し、海の京都のPRを実施しております。

台湾では、海の京都の認知度は高く、天橋立・伊根を中心にすでに送客済みという旅行会社も多くあり、また、京都丹後鉄道の観光列車は非常に好評で、数多くのお問い合わせをいただきました。

今回のセールスで商談した会社と、現在、ツアー造成を前向きに進めており、常に新しいコンテンツを提供することで、今後ともリピーターの獲得に取り組んでいきます。

**天橋立ビーチサイドBAR 大盛況**

8月31日（土）、9月1日（日）の2日間、天橋立文珠地区周辺のライトアップに合わせて、天橋立ビーチサイドBAR「Les Pins」が開催されました。当日は飲食ブースに長蛇の列ができるなど、大盛況に終わりました。

今回は、観光庁の「最先端観光コンテンツ インキュベーター事業」の選定を受け、英語対応ガイドの配置や英語でのメニュー作成など、インバウンドの受け入れ体制を強化。幻想的なライトアップの中、外国人観光客を対象にしたナイトタイムクルーズも運行し、いつもとは違う天橋立をお楽しみいただくことができました。

**赤羽国土交通大臣にDMOの活動を説明**

9月29日（日）、赤羽一嘉国土交通大臣が海上保安学校卒業式出席後に舞鶴・宮津市内を視察され、「舞鶴赤れんがパーク」「五老スカイタワー」「丹後くろまつ号」等を見学されました。その行程において、大同社長から赤羽大臣に海の京都DMOの事業活動を報告。大臣は、5市2町の観光協会がDMOに経営統合されたことに強い関心を示されるとともに、大型クルーズ客船寄港時のツアーバスの集め方等を質問されるなど、海の京都DMOの取組を認識いただきました。

🗨️ 10月・11月の主な取り組み

- ～11月4日 もうひとつの京都一光のアトリエー デジタルアートの作品展示（籠神社）
- 10月2～4日 「もうひとつの京都」体験ファムツアー
- 10月3日 公共交通デザイン会議
- 10月6日 海の京都インバウンドローカルガイド養成講座 福知山会場開講（11月24日まで計4回）
- 10月10日 3DMO社長会議
- 10月12～13日 日本遺産サミットin高知
- 10月13日 大江山古道普請ツアー
～明智光秀ゆかりの地を巡る～
- 10月19日 丹後きものまつり前夜祭
（着物DINNER、着物クルーズ）
- 10月20日 丹後きものまつりin天橋立
- 10月24日 「海の京都」観光おもてなし人材育成セミナー
- 10月24～27日 ツーリズムEXPO・トラベルマート
- 11月6～10日 タイセールスコール、FITフェア
- 11月9～10日 成相寺紅葉ライトアップに合わせたスペシャル演出「JKU#003 AMANOHASHIDATE」
- 11月18日 海の京都観光コンテンツメディア・エージェント説明会

編集・発行者

一般社団法人京都府北部地域連携都市圏振興社
海の京都DMO
〒629-2501 京都府京丹後市大宮町口大野226
京丹後市役所大宮庁舎内

TEL：0772-68-5055

FAX：0772-68-5056

MAIL：info@uminokyoto.jp